

事業シート(令和3年度決算)

事業名	21500 海外戦略推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・大都市圏の展示会などにおいては、近年の活動でパイプ(連携、友好)を築いた海外の国・都市に関わる大使館などの協力も得ながら、海外へのPRも実施します。 ・中部圏の広域観光ネットワークを拡充し、高山市が中部圏の広域観光拠点となるような機能整備に努めます。等
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	1	総務管理費	根拠計画	海外戦略				
			目	16	海外戦略推進費		過疎地域持続的発展計画				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の社会経済情勢の変化などに対応するため、様々な国や地域からの観光客の誘致を促進する。 ・多様化する外国人観光客のニーズに応えられるよう、受入体制を強化する。 ・地場産品の海外への販売を促進するため、海外での宣伝活動を推進する。 ・高山へ来訪した外国人観光客への販売を促進する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語観光パンフレット・ホームページ等の充実やFacebookなどのSNSの活用などによる情報発信の充実 ・トップセールスや海外旅行博覧会・見本市への出展、海外メディアや旅行関連事業者・輸入関連事業者等への情報発信、日本政府観光局や日本貿易振興機構との連携などによる宣伝・誘客・販売促進活動の推進 ・外国人観光客向け公衆無線LANサービスの提供や通訳ガイドの育成・確保、文化的・宗教的背景を持つ観光客に配慮したサービスの充実などによる受入体制の強化 ・海外展開に関する研修会の開催や海外の輸入関連事業者等との商談機会の提供などによる海外進出に意欲のある事業者の育成 ・高山に滞在した外国人旅行者を対象としたヒアリング調査の実施
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
外国人観光客入込者数(宿泊)(年間)	10.8万人	2993人	-
新規海外販売契約件数(年間)	3件	3件	-
海外への輸出事業者数	21社	25社	50社
外国人で市内がにぎわい、海外との人や物の交流が進んでいる」と感じている市民の割合	72.1%	52.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	74,472	57,746	56,181	56,164	29,556	△ 28,190	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)		0	0	15,498	15,497	15,497	
一般財源	74,472	57,746	56,181	40,666	14,059	△ 43,687	
個票枝番	主な事業内容						
	外国人観光客受入体制の強化	7,180	5,280	7,180	7,180	5,195	△ 85
	外国語パンフレットの作成	5,300	1,859	2,000	2,000	1,948	89
	飛騨高山国際誘客協議会負担金ほか各種負担金	20,170	19,598	9,991	9,991	7,041	△ 12,557
	職員海外派遣、海外プロモーション	18,586	8,700	13,900	13,900	10,410	1,710
◎ 1	海外誘客オンラインプロモーション	17,000	17,000	17,000	17,000	0	△ 17,000
	ジャパンハウスロンドン飛騨の匠展	0	0	0	0	0	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		51,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
46,333	36,649	37,999	△ 19,532	
0	30,000	30,000	30,000	
46,333	6,649	7,999	△ 48,182	
査定額	説明			
4,670	外国人ヒアリング調査の減、無料Wi-Fiサービスの運用			
0				
8,679				
16,000				
0				
2,300	推進委員会負担金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・海外メディア、旅行関連事業者等の招へい(4件) ・外国語パンフレットの作成・配布(3言語) ・多言語ホームページの開設(11言語) ・パンフレット等の外国語表記に対する助成(1件) ・無料Wi-Fiサービスの運用(利用件数13,647件) ・海外プロモーション特設サイトの開設(3言語)(訪問ユーザー数186,540)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外国人観光客入込者数(宿泊)が前年比82.24%減の10.8万人となった。 ・海外でのプロモーションをできないなかで、オンラインを主体としたプロモーションを実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・海外への渡航制限が続くなか、オンラインツールなどを活用した新たなプロモーション等による誘客を図る。 ・越境ECへの事業者の参画促進を図る。 ・新型コロナウイルス感染症対応及び観光需要回復に向けた対策を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・海外メディア、旅行関連事業者等の招へい(3件) ・外国語パンフレットの作成・配布(8言語) ・多言語ホームページの開設(11言語) ・パンフレット等の外国語表記に対する助成(1件) ・無料Wi-Fiサービスの運用(利用件数9,939件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外国人観光客入込者数(宿泊)が前年比97.2%減の2,993人となった。 ・海外でのプロモーションができないなかで、SNSを活用した情報発信(Facebook、Instagramフォトコンテスト)やオンライン商談会などに参加した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・渡航制限が徐々に緩和されるなか、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた積極的なプロモーションや受入環境整備を図る。 ・越境ECへの事業者の参画促進を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人旅行者の誘客促進、受入体制の強化、海外への販路拡大のために必要な経費を計上 ・コロナ禍における海外へのプロモーションのあり方の検討を行い、事業内容を見直すとともに、金額についても精査
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・精算内容を精査
市長査定 の考え方	・市が独自に実施する海外での事業及び海外誘客に関する事業について精査

事業シート(令和3年度決算)

事業名	21510 国際交流事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	国際的な文化交流を推進し、飛騨高山の文化に理解と興味を持つ外国人観光客の誘致に努めます。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出		
			項	1	総務管理費	根拠計画	海外戦略				
			目	16	海外戦略推進費		過疎地域持続的発展計画				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 異文化への理解を深め、広い視野を持った人材を育成するため、都市間交流の推進や異文化に接する機会の提供などにより、海外との交流を推進する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 海外の姉妹友好都市等との教育・文化・芸術・産業等の様々な分野における交流や新たな都市間交流の推進 市民海外派遣や英語スピーチコンテスト、外国語講座の開催など 市民と在住・来訪外国人との交流促進 国際交流員の招致、民間交流団体への支援などによる異文化に接する機会の提供
----	--	----	--

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		38,902	2,240	3,485	3,502	1,681	△ 559
特定財源	国費(地方創生推進交付金)						
	県費						
	その他(夢・まちづくり基金収入、外国青年招致事業雑入等)		0	500	500	321	321
一般財源		38,902	2,240	2,985	3,002	1,360	△ 880
個票枝番	主な事業内容						
	市民海外派遣	22,700	0	0	0	0	
	外国青年国際交流員招致	1,160	840	1,465	1,465	1,201	361
	自治体職員協力交流研修員受入	5,994	578	0	0	0	△ 578
	民間交流団体への支援	2,730	0	1,230	1,230	200	200
	高山・デンバー姉妹都市提携60周年記念事業	4,890	414	0	0	0	△ 414
	外国人医療受入体制整備事業	0	0	0	0	0	
	高山・麗江友好都市提携20周年、高山・シビウ友好都市提携10周年記念事業						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		41,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,024	9,126	8,076	5,641	
1,782	1,800	1,800	1,800	
313	448	448	△ 52	
6,929	6,878	5,828	2,843	
査定額	説明			
0				
1,626				
0				
1,230				
0				
3,600				
500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市民外国語講座(6言語、12講座、受講者数141人) 高山・デンバー姉妹都市提携60周年記念事業の実施(オンライン記念式典、高山祭屋台模型修繕事業、外務大臣表彰伝達式等) 中国麗江市、昆明市、ルーマニアシビウ市との交流
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大により市民海外派遣をはじめとする多くの事業が実施できなかったため、市民が異文化に接したり外国人と交流する機会が縮小することとなった。 コロナ禍において、オンラインでの異文化交流という新しい交流方法を見出すことができた。 姉妹友好都市や協力協定締結都市との良好な関係を築くため、更なる都市間交流・協力の推進が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 海外都市との更なる交流や協力の推進を図っていくためオンラインツール等も活用し、市民の参画を促す取り組みをすすめる。 多様な文化や価値観に対する理解を深めながら共存できるよう、多文化共生意識の醸成を図る。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市民外国語講座(6言語、12講座、受講者数264人) 多文化共生Facebookページ「HIDA TAKAYAMA TOGETHER」の開設 外国青年国際交流員(1名)の招致 アメリカ・デンバー市、ルーマニア・シビウ市、ペルー、韓国・安東市との交流
評価等	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍において、オンラインでの異文化交流という新しい交流方法を見出すことができた。 姉妹友好都市や協力協定締結都市との良好な関係を築くため、更なる都市間交流・協力の推進が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 渡航制限の緩和を見据え、市民海外派遣をはじめとする交流の再開を検討する。また、オンラインツール等も活用し、市民の参画を促す取り組みをすすめる。 多様な文化や価値観に対する理解を深めながら共存できるよう、多文化共生意識の醸成を図る。

担当課 予算要求 ポイント	海外の姉妹・友好都市等との交流・協力を推進するために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	海外を訪問する国際交流に要する費用を精査